



昨年12月の低気圧による大雨災害で橋面が20%沈下した馬指野橋。早急な復旧が望まれます



小林 隆 議員

## 道路行政

# 馬指野橋の早期復旧

## 早い時期に発注できるように進める

**質問** 平成18年12月26、27日の季節外れの低気圧による大雨災害で馬指野橋は沈下した。地域住民の不安を解消するため早急に対処すべきと思うが、どうか。

また、この低気圧により、林道の決壊、河川の氾濫、農道決壊など至る所で災害を受けた。どのような対応策を考えているか。

**沼崎町長** 平成18年12月26、27日にかけての発達した低気圧に伴う大雨は、激しい豪雨となった。この大雨により馬指野橋は、橋脚の基礎地盤が洗掘され橋面が約20%沈下した。

住民の安全を守ることを前提として、大型車両の通行止め看板の設置、夜間通行の安全を確保するため照明灯を設置するとともに、毎日沈下の状況を測定しており安全は確保されている。

1月には、国の災害査定を受け、事業費の確定がなされており、早い時期に発

## 町の考えを聞く

### 農業行政

## 経営安定対策への加入状況は

## 要件が厳しく動きは鈍い

**質問** 19年度から始まる新たな経営安定対策「品目横断的経営安定対策」への加入農家と集落は。

**沼崎町長** 「麦作付け」は、昨年、加入手続きが行われたが加入者はいなかった。

「米、大豆作付け」については、本年4月1日から6月30日までの期間となっており、まだ判明していない。この対策の本町の対象となる農業者は▽認定農業者であり2・7畝以上農地を所有していること▽農業

注できるよう準備を進める。その他の災害状況は、林道の被災は12カ所で緊急を要するもの5カ所、農道は2カ所のうち緊急を要する

もの1カ所、用排水路は2カ所とも緊急を要する。緊急を要する箇所は、年度内に復旧工事を行う予定としている。

所得が年間130万円を超え「米と大豆」に係る所得または、経営規模が3分の1以上あること——が要件である。

また、集落営農組織については、構成員全体で13・6畝以上の一団の農地が確保されること、構成員個々の農業所得の経理が組織に一元化されること、農業機械が共同利用されることなど、要件が厳しいことから加入の動きは確認されていない。